

# 「小川ゆうじの読者だより」

小川吉開 検索

田尻町支部党活動募金  
1口200円のお願

なんでも相談は  
月・水・金の  
午前10時～正午  
465-9939

5月の弁護士相談は  
9日(金)  
夕方6時～8時  
事前予約が必要  
です

(部内資料)

## 田尻町議会は9日(金) 役員改選議会を開きます

田尻町議会は、9日に役員改選のための臨時議会を開きます。正副議長は、申し合わせにより2年の任期で、来年4月の改選までですが、各種役員を改選します。議員10名になり、各種役員のかけ持ちが増えているのが実情です。改選後の役員体制は来週お知らせします。

## 泉野市議選11日告示、18日投票は 20名の定数に1名はみ出しの少数激戦の様子

千代松泉野市長は「カジノ誘致」など展望のない事業にのめり込んでいます。市政をチエックしなければならぬ市議会は市長の暴走を手助け。日本共産党は、この混乱市政とキツパリ対決して、まともな市政と市議会をめざします。市議選は1名はみ出しの少数劇戦の様相です。日本共産党は、現職 山下ゆみ、元職 高道イチローが立候補を予定しています。みなさんのご支援をお願いいたします。

## 全国の教育委員の68%が反対 「政治家が学習内容をゆがめることのないよう一定の歯止めが必要」75% (「朝日」2月18日付)

安倍政権のやり方には現職の教育委員をはじめ多くの国民から批判の声があがっています。子どもへの権利・教育・文化全国センターが全国の教育委員を対象にしたアンケートでは「教育行政に首長の政治的考え方が反映しやすいしくみに変えようとしていること」に68%の教育委員が反対、どちらかといえば反対と答えました。一般紙の世論調査でも「政治家が学習内容をゆがめることのないよう一定の歯止めが必要」が75%に上っています(「朝日」2月18日付)。

### 立場の違いを超えて

いまこそ、政治的立場や教育についての考え方の違いを超え、すべての自治体、学校、地域から、「教育委員会改悪法」に反対し、教育への政治支配を許さないとの声を上げようではありませんか。

### 日本共産党の教育委員会改革の基本方向は…

私たちは、教育委員会改革の基本方向について、①教育委員たちが保護者、子ども、教職員、住民の不満や要求をつかみ、自治体の教育施策をチエックし、改善する  
②会議の公開、教育委員の待遇改善や支援、教育への見識や専門性をもつ人物の確保など、教育委員会の役割が実際に果たせる体制をつくる、③政治的介入から教育の自由と自主性を守る、④憲法と子どもの権利条約の立場にたつて行政を行う、⑤教育委員の公選制などの抜本的な改革を国民的合意の下ですすめるなどが、大切だと考えています。